



更なる操作性の向上と商機をつかむ管理術で、
工事見積提出の効率化と成約率アップに繋げる機能を新搭載。
「建築みつも郎 17」は、見積業務を超え事業のステップアップを見据えます。



ゼネコン

協力会社とのデータのやり取りや、データ共有でのご不便を解消します。発注書を意識した業者別データ作成など、原価管理を一歩前へ進めてみませんか。



土木会社

入札のための積算とは別に、自社のノウハウを活かした実行予算的積算の必要がでてきていませんか。また、「法定福利費」で信頼感もご提案いたします。



住宅関連

競争の激化により見積金額の低価格化が常態化していませんか。売上だけではなく粗利を意識した利益確保をご提案いたします。



専門業者

見積依頼を受けて、過去のデータから、単価の置き換えやチェックが簡単に行えます。膨大な見積作業を軽減します。

NEW 利益確保を意識した【粗利率からの金額調整機能】

「建築みつも郎 17」では、従来の金額や%指定での金額の算出・調整に加え、「粗利率」から金額が算出できる「金額調整機能」を新搭載。競争の激化により見積金額の低価格化が常態化している昨今、売上だけではなく粗利を意識した利益確保を、直感的で分かりやすい操作でサポートします。



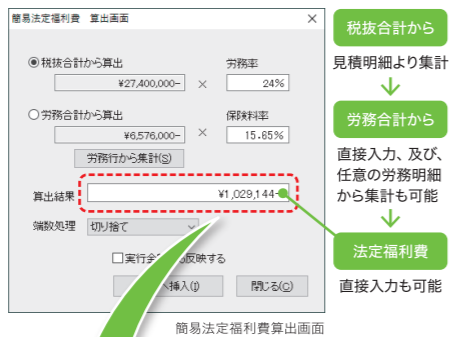
『実行→見積』『見積→実行』のどちらの金額算出でも、煩わしい設定は不要。希望の「粗利率」を入力するだけの簡単設定。
シンプルな入力操作で作業効率もUP
粗利率意識UP
見積書の「粗利率」を把握する事で、商談時の無理な値引を回避するなど、適切な利益確保に向けた取り組みが可能です。

新築工事A 2500万円 粗利率20%
工種毎に異なる粗利率の調整も簡単算出!
煩雑な粗利計算不要!
○●工事 8.5%
▲▲工事 17%

工事全体/工種毎の金額調整にも対応
工事内容や提出先によって、確保したい粗利率が異なる場合でも、粗利率の入力だけで、利益を意識した見積算出が可能。粗利より見積金額と実行金額を把握し、利益確保に向けた金額調整も簡単に行えます。

NEW 適正な工事契約に推奨される【簡易法定福利費の算出機能】

法令上の支払義務である「法定福利費」を簡単に計算できる「簡易法定福利費の算出機能」を新搭載。社会保険に加入し、しっかりと保険料負担をしている事業者であることを見積書に明示することで、提出先からの信頼を獲得できるだけでなく、自社事業者の安心にも繋がります。

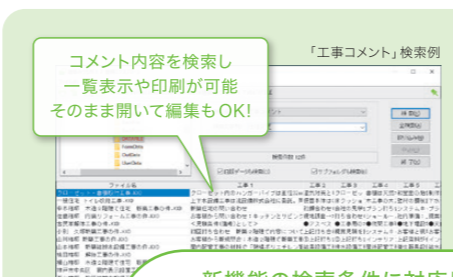


画面イメージ
「法定福利費」の表示で提出先への信頼度UP
安心・信頼の証に!

煩雑な計算を簡略化!
数値入力だけで法定福利費を簡単算出!
工種や地域によって異なる労務率/保険料率は、必要な数値を入力するだけで集計が可能。煩雑な計算や計算ミスを軽減することにより、円滑な法定福利費の算出を実現します。

NEW 書類毎に商談情報を記録【工事コメント機能】

見積内容の修正・確認・保留事項など、備忘録として登録できる「工事コメント機能」を新搭載。工事コメントは、20コメント/最大50文字まで入力可能。確認事項や連絡予定などToDoとしての活用や、商材の変更理由や打ち合わせ内容などの他に、社外秘情報も備忘録として記録できます。

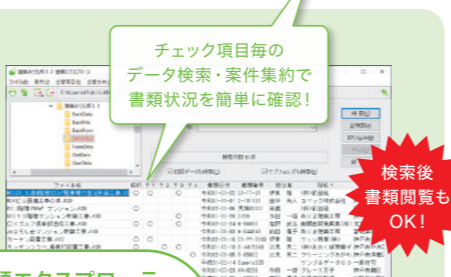


「工事コメント」検索例
コメント内容を検索し一覧表示や印刷が可能 そのまま開いて編集もOK!
検索項目毎のデータ検索・案件集約で書類状況を簡単に確認!
検索後書類閲覧もOK!

高機能と簡単操作が両立!
新機能の検索条件に対応した「書類エクスペローラ」
見積書の表書に入力したデータを検索し、一覧表示できます。一覧表からのデータの呼び出し等、多くのデータを整理しながら活用できます。効率的な情報把握に威力を発揮します。(出力例: 10p→)
「ステータスチェック」検索例
和暦は選択するだけ過去書類は自動認識!
対象項目をチェック! 進捗状況を容易に確認
入力した日付が自動表示
商材の変更理由や打ち合わせ内容など備忘録としても活用
ToDoリストとして活用

NEW 書類の進捗状況を容易に把握【ステータスチェック機能】

表書入力画面に「ステータスチェック機能」を新搭載。既存の【成約】チェック機能に加えて、4項目のチェック機能を追加。「提出済」「案件保留」など、任意の内容で設定でき、作成・提出の進捗状況を容易に確認可能です。



環境設定画面
「ステータスチェック」検索例

簡単設定で粗利率からの金額調整!
和暦は選択するだけ過去書類は自動認識!
対象項目をチェック! 進捗状況を容易に確認
入力した日付が自動表示
商材の変更理由や打ち合わせ内容など備忘録としても活用
ToDoリストとして活用

UP データ資産を安全管理【SQL Server 2017搭載】

信頼性の高いデータベースシステムMicrosoft社「SQL Server 2017(64bit)」を採用。書類データは、利用者に分かりやすいファイル管理を継承しつつ、宛名や名称/書式/画像などのデータは、堅牢なデータベースにて、より安全な管理を実現します。

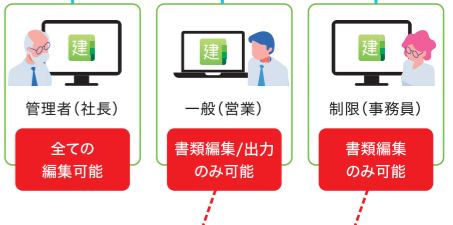
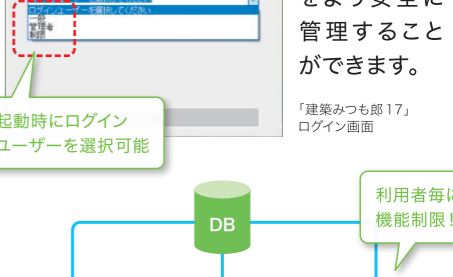
UP 工事見積りに欠かせない【Unicode対応】
工事見積書でよく利用される「m(立米)」や「l(リットル)」など「Unicode」文字の入力が可能。入力できる文字範囲が広がったことで丸付き文字「㊦」や特殊記号「㊦」などの特殊文字も利用できます。

UP 新旧の和暦表示が可能【新元号対応】
元号は、リストから選択するだけの簡単操作。また、過去の書類を開けば、書類日付より「平成」「令和」の各和暦を自動認識します。保存済み書類は、元号順にソートすることができますので、時系列で書類一覧を確認することも可能です。
※「西暦」表示の切り替えも可能。

UP 誤操作にも安心対応【アンドゥ機能】を強化
誤って文字を削除した場合などに役立つ「元に戻す」機能を強化。明細行の削除やマスタ挿入などの編集内容も、元に戻す事で、誤操作による再編集の手間や労力を軽減します。また、書式設定では「やり直す」機能も新搭載し、最大10回まで元に戻したり、やり直す作業が可能です。

NEW 安心・安全のデータ運用【LAN製品の権限設定】

LAN上のデータを共有・管理できるLAN製品には、利用者毎の「利用制限機能」を新搭載。複数人が共通で利用する書式やマスタの意図しない編集を防げるだけでなく、ノウハウの詰まった貴重なデータ資産をより安全に管理することができます。



「管理者」のみ設定変更ができる安心設計
環境設定画面